スズキ・メソード
指導者養成プログラム説明会

公益社団法人才能教育研究会

2020.2.9　in
OSAKA

子供の無限の可能性を
育てる歓びと共に

創始者　鈴木鎭一　　1898－1998

公益社団法人才能教育研究会

≪スズキ・メソードについて≫

　創始者鈴木鎮一(1898-1998)は、1930年代から江藤俊哉氏、豊田耕児氏など、後に世界で活躍する優れたヴァイオリニストを育てた経験を踏まえ、昭和21年(1946年)長野県松本市に「松本音楽院」を設立しました。これが才能教育研究会(スズキ・メソード)の出発点で、昭和25年10月には文部省(当時)から認可を受け「社団法人才能教育研究会」が発足しました。
　鈴木鎮一は、子どもの能力は生まれつきではなく、育つ環境によって育まれるという「母語の教育法」を発見し、ヴァイオリンを通じてこの教育法を実践したところ、それまでの教育では成し得なかった大きな成果を挙げ、全国に才能教育運動が拡がっていくことになりました。
　昭和33年(1958年)にスズキ・メソードで学ぶ子どもたちの演奏フィルムがアメリカで紹介されると、その音、姿、芸術性の高さが全米に大きな衝撃と感動を与え、世界中から多くの指導者が鈴木鎮一のもとを訪れるようになり、スズキ・メソードは世界へと発信されていきます。
　こうして世界に認められたスズキ・メソードは、現在では世界46の国と地域で約40万人の生徒が学ぶほか、大学の授業にも取り入れられるなど非常に高い評価を受けており、日本国内でも800名の指導者のもと1万3千人を越える生徒が学んでいます。また、鈴木鎮一は「美しい音」とともに「美しい心」を育むことを大切にし、音楽を通じて感性を育て、心の美しい人間を育てることが平和で豊かな世界を作るとの信念のもと運動を続けました。
　その結果、スズキ・メソードは演奏家だけでなく、各分野で活躍する多くの人材を輩出することになり、単なる音楽教育を越えた人間教育としても大きな成果を出し続けています。

才能教育会館外観

鈴木鎮一先生銅像

音楽院生のレッスンが行われているステージ。

スズキ・メソードとは

数字で見るスズキ・メソード

P1

スズキ・メソードとは

ニュートン

万有引力の法則

あれっ？

リンゴが木から落ちる！

地上のものは皆下に引っ張られる

何か地球・宇宙の万物に共通の原則があるのでは？

鈴木鎮一(スズキ・メソード)

能力の法則

あれっ？

子供が皆日本語・方言をしゃべってる！

子供は一人も例外なく母国語・方言を流暢にしゃべれるようになる

何かすべての子供の発育に共通した原則があるのでは？

P1

スズキ・メソードとは

能力の法則＝最もよく能力が育つ条件

- より早き時期
- よりよき環境
- より多き訓練
- より優れたる指導者
- より正しき指導法

P1

スズキ・メソードとは

- 幼児の言語習得のように何回も聴いて反復することから
- 美しい音と合奏の喜び
- 保護者の理解と協力
- 人間力（非認知能力）の養成

・頑張る力　・思いやる力　・自発性　・協調性　・・・・

スズキ・メソードの変化

スズキ・メソード指導者は
創始者　鈴木鎭一先生
を直接知る世代

から

指導者養成課程を通じて
スズキ理念を体得する
新世代へ

昭和
世代

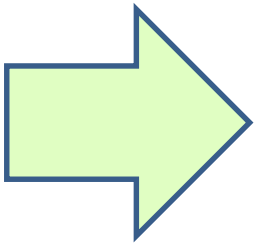
平成
世代

令和
世代

スズキ･メソードの
もう一つの変化

松本

国際スズキ･メソード音
楽院
集中的な
研修生生活



自宅のある
地区ブロック

自分のペースに
あわせた
研修生･初級指導者
生活

指導者養成は松本での集中養成から全国各地へ

松本

Since　2018

全国9地区へ

スズキの指導者になるには？

★ある研修生の生活

昔(音楽院時代)

- ✓ 長野県松本市に居住
  (住居は各自選定)
- ✓ 音楽院にて実技・理論等の
  レッスン、授業を受講
- ✓ 本会主催の様々な行事の
  裏方サポート
- ✓ 鈴木先生(音楽院講師・特別
  講師からの直接指導)
- ✓ 同期研修生どうしの濃い交流

今(新指導者養成プログラム)

- ✓ 自分の自宅(実家)に居住し
  居住地区の担当指導者に
  師事
- ✓ 各自の生活に併せて「指導者
  養成プログラム」を履修
- ✓ 担当指導者・講師からの
  指導法、鈴木教育法の
  レッスン、講義
- ✓ 特別指導者の指導を義務付け

スズキ・メソード　歳時記

春：グランドコンサート

第54回スズキ・メソード グランドコンサート
For the Happiness of All Children
～すべての子どもに幸あれ～
2018.4.4（水）14:00
両国国技館

春：指導者研究会

夏：夏期学校

秋：国際スズキ会議

秋～冬：卒業検定

449 号　昭和33年10月27日 第三種郵便物認可　才 能 教 育 通 信　昭和57年11月15日（毎月15日発行）

大先輩

又、卒業テープ

先生方に

卒業テープのシーズンが始まり、全国の生徒さん達がいかに大きな喜びの中に毎日卒業曲のおけいこをしておられることか、卒業となれば意欲いっぱいで卒業曲と取組んで、レコードやテープと合せて毎日おけいこしているうちに、能力が知らぬ間に高く身についてゆくのです。何よりも能力を育ててゆくことが第一の目標なのですから、卒業させて能力をつくるこのすばらしい制度を、先生方もどうぞ、生徒の為に大いに活かして下さい。「まあ来年に」と考えず、卒業させてあげるからしっかりやりなさいといって、意欲づくりをめざして卒業させることが、とてもよくおけいこする生徒に変化させる結果となる例が非常に多いのです。すばらしい「やる気をつくる」意欲づくりの制度として、このわれわれの卒業制度があるのです。

従って少し位成績が悪い生徒さんでも

卒業させやれば、お家でよってゆく立派にという制度意欲をつけいこする制度です争させる

よくお

ゆけば、立派になっていけ育つの

「やる

せてあげ早くから

が生れ、てゆきま

卒業させて、それですから

◆バイオリ

◉研究科第

スズキの指導者とは

鈴木鎭一先生が遺された教育理念を実践し、
次の世代を担う子供たちを育てていくこと。

音楽学習を通じて優れた人格の人間を育成する
歓びを通じて、平和な社会創造に貢献できます。

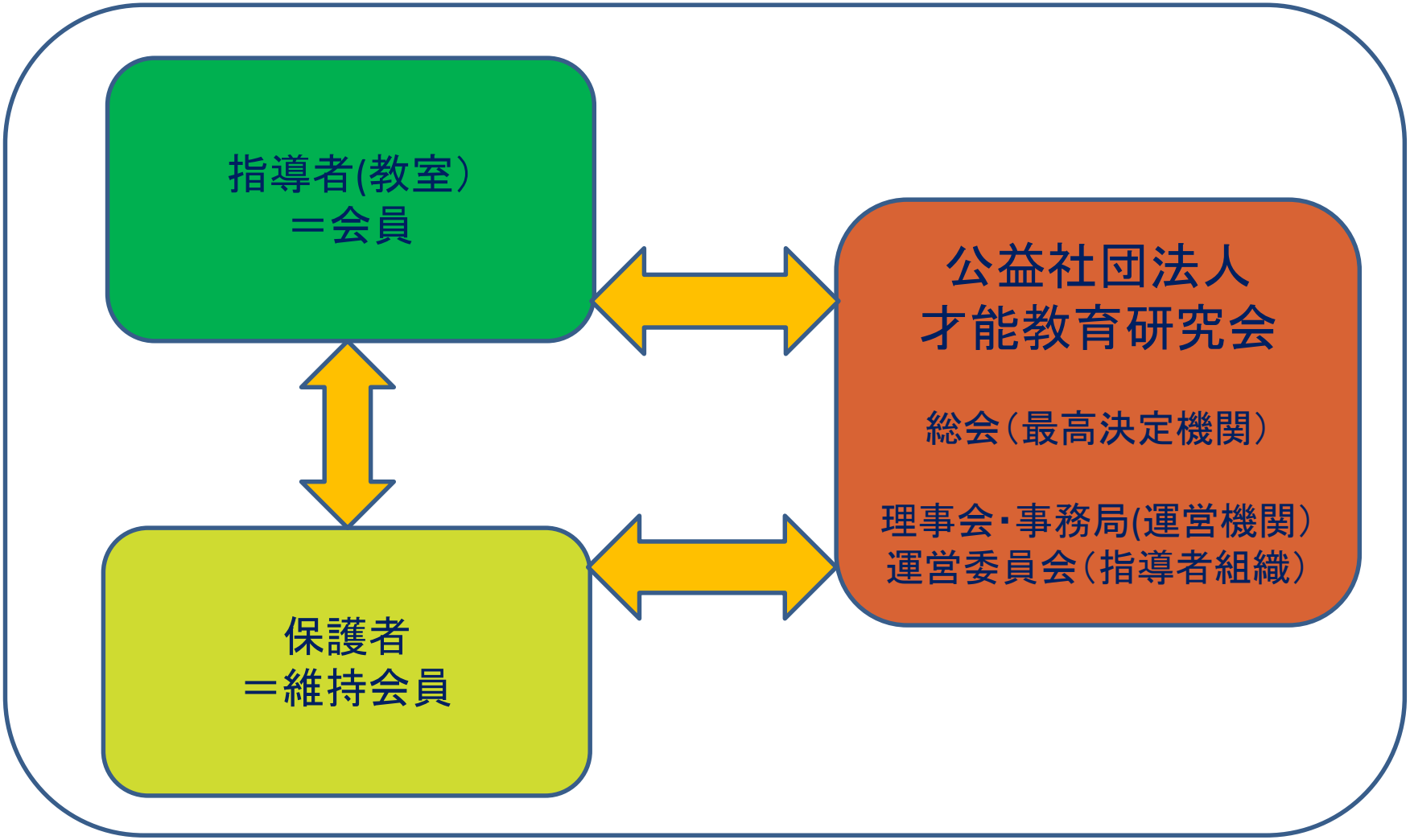
P1

スズキの指導者とは？

- スズキ・メソードの理念を理解
- スズキ・メソードに基づく高度な指導力
- スズキ・メソードを実践するための優れた人間力
- 教室運営力(実務力）

上記を習得してスズキの教室の一線で活躍していただく為に「指導者養成プログラム」が用意されています。

スズキ指導者の位置づけ



● 養成プログラムの指導者

・**特別講師**：教室で生徒を教えるのではなく、研修生・准指導者に楽器演奏、楽曲解釈を指導する者

・**講師**　　：才能教育法、楽理、ソルフェージュ試験、研究科曲目の指導をする者

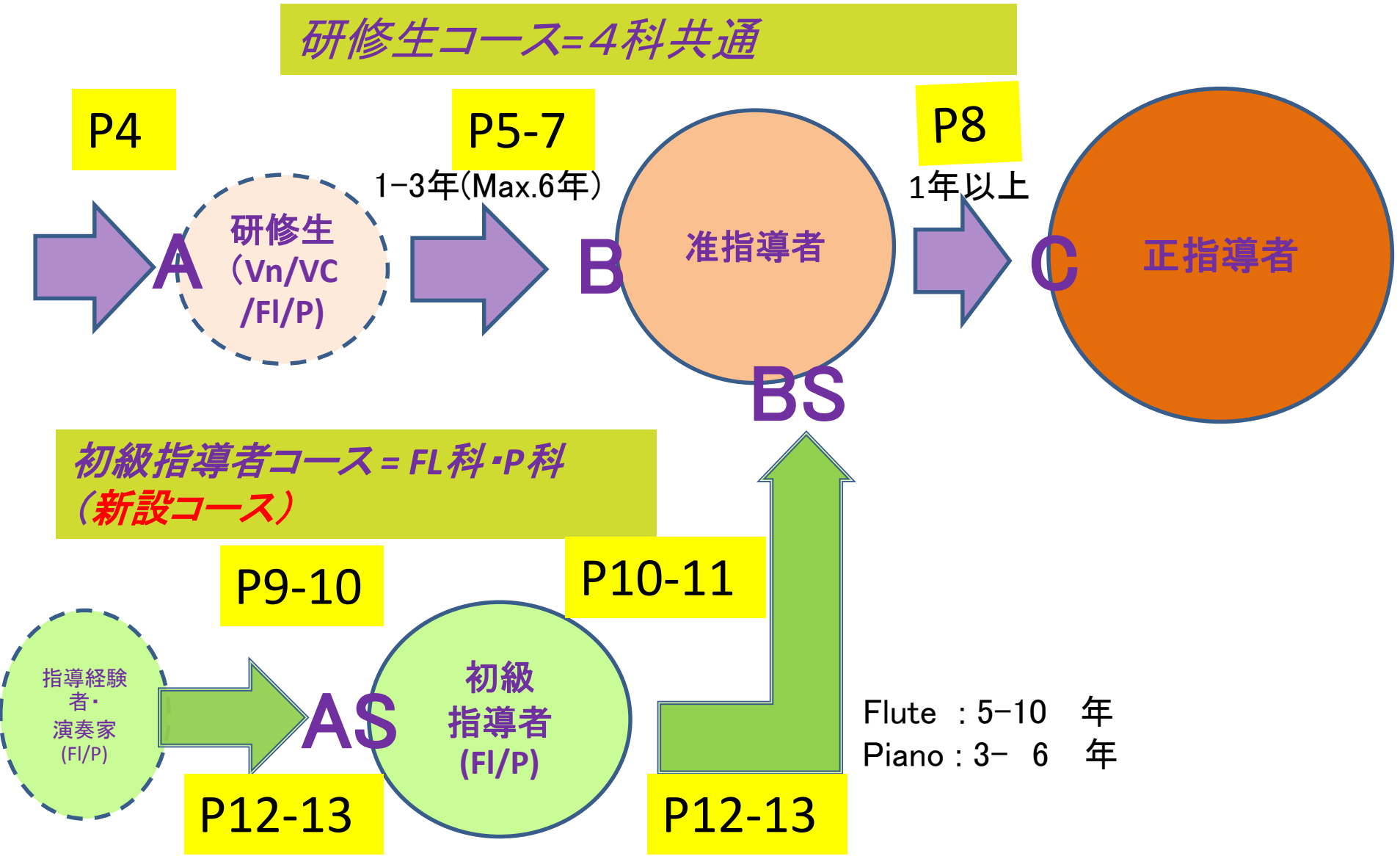
・**担当指導者**：①研修生に親指導者と共に指導にあたる者
②P科、FI科の初級指導者に初級教本曲の演奏、指導法を指導する者

・**地区委員長**：初級指導者を受験する生徒が住む地区の地区委員長

・**親指導者**：指導歴20年以上。スズキの教室で学んだ際に師事した指導者または研修生を推薦しその研修生に教本指導、実習指導ををする者。過去の指導者が指導歴20年未満の場合は別途定める。

・**正指導者/准指導者/初級指導者**　は　これからの詳細説明します。

スズキ・指導者養成コース体系図



スズキ・指導者養成コース　概要

＜申請にあたっての条件＞

	研修生コース P5 A	初級指導者コース P9/12 AS
Violin	以下の①～③を満たすもの ①最終学歴：高校卒業以上または同等の学力 ②才能教育課程卒業科を卒業したもの または同等の能力 ③正指導者1名の推薦または会長が適当と認めたもの	---
Cello		---
Flute		以下の①～③のいずれかを満たし、スズキ教本1巻の教本指導講習を受講していること ①音楽大学、音楽短期大学、大学教育部音楽科フルート専攻、またはそれに準じるカリキュラムを卒業しているもの ②才能教育課程卒業または卒業見込み（1年以内）で親指導者または担当指導者の推薦をえたもの ③民間音楽教育のフルート認定指導者資格を有するもの
Piano		20歳以上で以下の①または②を満たすもの ①音楽大学、音楽短期大学、大学教育部音楽科 ②高校卒業または同等以上の学力があり、研究科Bを卒業しており親指導者かピアノ科地区委員長の推薦があるもの

スズキの指導者になるには？
時間編

＜研修生コース＞

単位:1時間

P5-8	Violin	Cello	Flute	Piano
合計	≒95	≒89	≒89	≒88
正指導者	≒18	≒12	≒12	≒12
↑ 准指導者	C 特別講師レッスン 18 認定試験（公開演奏） ー	特別講師レッスン 12 認定試験（公開演奏） ー		
准指導者	≒77	≒77	≒77	≒76
↑ 研修生 ↑ 研修生登録希望者	B 実技試験 ー 音楽理論・ソルフェージュ試験 ー レポート提出（スズキ・メソードについて） 自宅学習 --- A 実技指導法レッスン ≒ 40 見学 ≒10.5（Piano ≒10） 指導実技体験（2名＝担当指導者・親指導者等） 20(10*2) 才能教育法講義受講 3 その他講義受講 1-3 課題図書購読及びレポート提出 自宅学習 --- 演奏審査及び面接 ー			

スズキの指導者になるには？
時間編

＜初級指導者コース　新設＞

単位：1時間

	Flute P12-14	Piano P9-11
合計	≒150	≒60-80
正指導者 ↑ C 准指導者	≒12	≒12
	特別講師レッスン 12 認定試験（公開演奏） ー	
准指導者 ↑ BS 初級指導者	≒135	≒45-65
	レッスン見学 15 教本指導法のレッスン（第2ー10巻） 90 特別講師レッスン（第2ー10巻） 27 集中講義 1-3 音楽理論/ソルフェージュ試験 ー 課題図書レポート 自宅学習 自由作文レポート 自宅学習 指導した生徒の卒業録音提出 ー	レッスン見学 20-30 教本指導法のレッスン（第2-10巻） 20-35 集中講義 1-3 音楽理論/ソルフェージュ試験 ー 実技演奏試験 ー 自由作文レポート 自宅学習 指導sした生徒の卒業録音提出 自宅学習
↑ 研修生登録希望者 AS	↑ --- 認定試験 ー ↑ 担当指導者講習（第1巻指導法他） 20 正導者レッスン見学とレポート 5 特別講師レッスン 3 ＊状況により上記免除の特例あり	↑ --- 認定試験 ー ↑ 課題図書レポート 自宅学習 志望動機作文 自宅学習

スズキの指導者になるには？
費用編

＜費用・・研修生コースの場合＞

単位：万円（消費税含まず）

P5-8	Vn科	Vc科	Fl科	P科
合計	約45万円	約40万円	約40万円	約40万円
正指導者	約18万円	約12万円	約12万円	約12万円
↑	特部講師レッスン　1＊18 (研究科ABCそれぞれ6Hとして)	特部講師レッスン　1＊12	特部講師レッスン　1＊12	特部講師レッスン　1＊12
准指導者	研究科ABC　公開演奏　0	研究科ABC　公開演奏　0	研究科ABC　公開演奏　0	研究科ABC　公開演奏　0
准指導者	約28万円	約28万円	約28万円	約28万円
↑	演奏審査　1	演奏審査　1	演奏審査　1	演奏審査　1
研修生	実技・指導法レッスン　10 教本習得確認試験　伴奏料 指導実習　5 鈴木教育法受講　0.6 集中講義　0.3＊X回 課題図書6冊	実技・指導法レッスン　10 教本習得確認試験　伴奏料 指導実習　5 鈴木教育法受講　0.6 集中講義　0.3＊X回 課題図書6冊	実技・指導法レッスン　10 教本習得確認試験　伴奏料 指導実習　5 鈴木教育法受講　0.6 集中講義　0.3＊X回 課題図書6冊	実技・指導法レッスン　10 教本習得確認試験　伴奏料 指導実習　5 鈴木教育法受講　0.6 集中講義　0.3＊X回 課題図書6冊
↑	実技認定試験　1 音理ソルフェ試験　（0.5） 部員資格認定料　8	実技認定試験　1 音理ソルフェ試験　(0.5) 部員資格認定料　8	実技認定試験　1 音理ソルフェ試験　(0.5) 部員資格認定料　8	実技認定試験　1 音理ソルフェ試験　(0.5) 部員資格認定料　8
研修生登録希望者				

＊実技・指導法レッスン・指導実習は3年間または40時間まで、受講料の半分は本会が負担しています。
（特別講師のレッスンは除く）

スズキの指導者になるには？
費用編

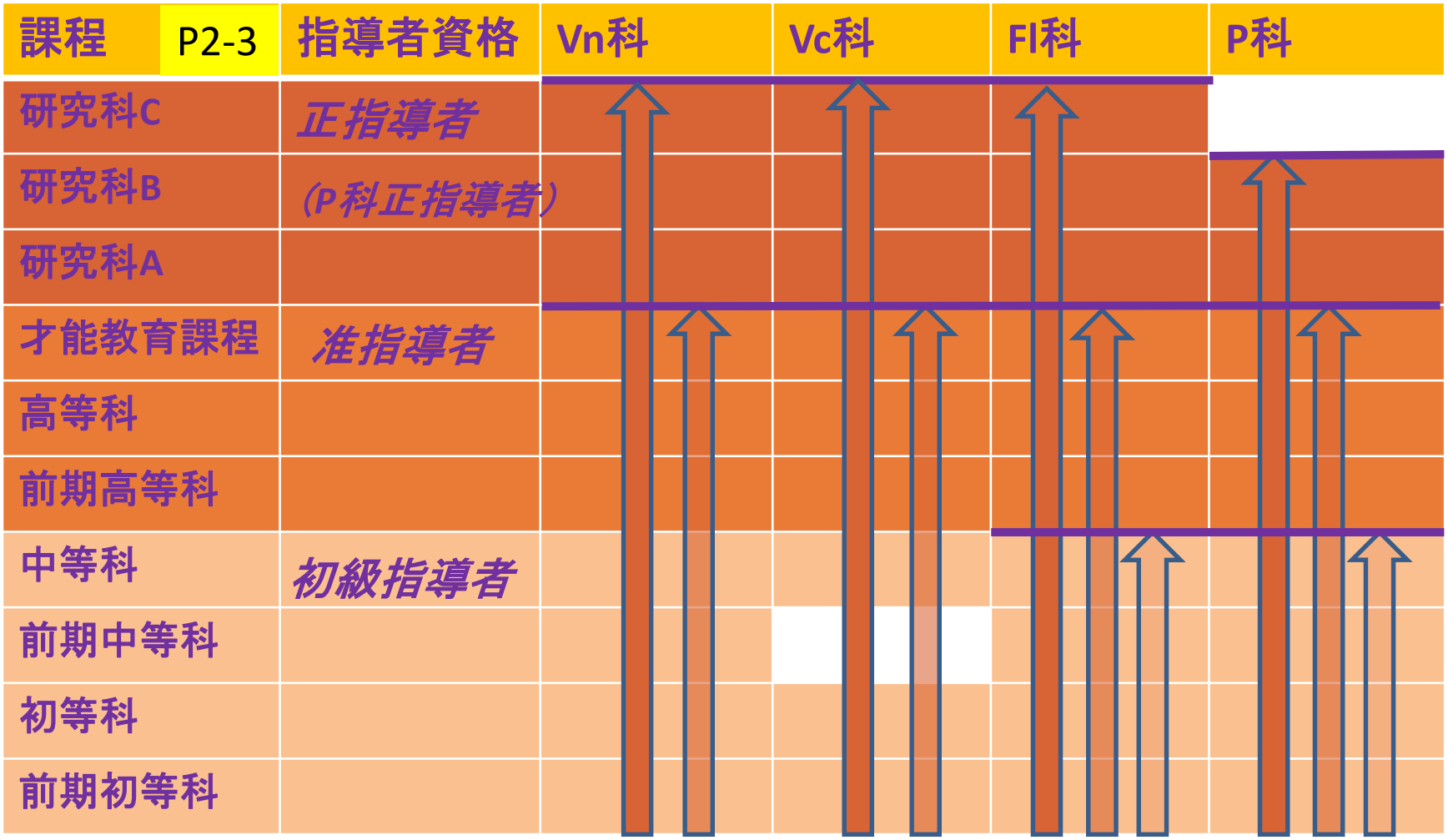
＜費用・・・初級指導者コースの場合＞

単位：万円（消費税含まず）

	F科 P12-14	P科 P9-11
合計	約77万円	約32万円
正指導者 ↑ 准指導者	約12万円 特別講師レッスン 12（12Hとして） 研究科BC 公開演奏 0	約12万円 特別講師レッスン 12（12Hとして） 研究科BC 公開演奏 0
准指導者 ↑ 初級指導者 ↑ 研修生登録希望者	約65万円 レッスン見学 -- 教本指導法のレッスン (第2－10巻) 22.5 特別講師レッスン (第2－10巻) 27 集中講義 1 音楽理論/ソルフェージュ試験 0.5 課題図書レポート 自宅学習 自由作文レポート 自宅学習 指導した生徒の卒業録音提出 ー 准指導者資格認定料 5 ↑ --- 認定試験 1 ↑ 担当指導者講習（第1巻指導法他） 5 正導者レッスン見学とレポート -- 特別講師レッスン 3 ＊状況により上記免除の特例あり	約20万円 面接・演奏審査 1 （0.5） 部員資格認定料 3 集中講義 0.3*X回 指導法レッスン(1-6巻) 5（20Hとして） 音理ソルフェ試験 （ 0.5） 指導法レッスン（6-10） 3.75（15Hとして） （特別講師模擬ﾚｯｽﾝ審査 1 ） 課卒課題曲認定 1 准指導者資格認定料 5

＊担当指導者による、指導法レッスンは初級指導者認定後
3年間または計40時間まで受講料の半分は本会が負担しています。（特別講師のレッスンは除く）

スズキ・メソード
指導者資格と指導可能範囲



各科の卒業課題曲は配布資料参照(スズキ・メソード音楽院HP)

スズキの指導者になるには？

P5

（研修生コース）

＜研修生エントリー＞

- ✓ 高校卒業(同等学力）
- ✓ スズキメソード「才能教育課程卒業」(同等レベル）
- ✓ スズキ正指導者（スズキOB・OGは親指導者）の推薦
- ✓ 志望動機作文(1000字以内）

- ✓ 演奏審査（才能教育課程卒業：DVD録画も可） ＋ 面接

研修生生活スタート

スズキの指導者になるには？
（研修生コース）

P6

＜研修生のカリキュラム＞

- ✓ 実技・指導法レッスン・・・曲習得確認試験

- ✓ 指導現場見学
  ＊個人ﾚｯｽﾝ （1名=3回）＊5名分　但しP科は1名=4回
  ＊ｸﾞﾙｰﾌﾟﾚｯｽﾝ　3指導者　P科は除く
- ✓ 指導実習体験
  *指導者2名以上＊10時間以上

- ✓ ＜才能教育法＞講義受講
  ＊夏期学校期間中と指導者研究会期間中　90分*2回

- ✓ その他講義受講

- ✓ 課題図書読後レポート
  鈴木鎮一著書　全6冊　1冊(1000-2000字）

＊特別講師からのレッスンも受けられる

スズキの指導者になるには？
（研修生コース）

P7

＜研修生→准指導者認定に向けて＞

✓ 認定試験
- ・実技（才能教育課程卒業曲全楽章）
- ・音楽理論/ソルフェージュ
  - ＊音楽大学・音楽短大・教育部音楽過程等の卒業生は免除

✓ 評価
- ・指導実習
- ・レポート「スズキ・メソードについて」1500-200字

准指導者認定

スズキの指導者になるには？

P9

（初級指導者コース　　P科）

＜初級指導者エントリー　P科の場合＞

- ✓ スズキメソード出身
  - -音楽大学・音楽短期大学・教育学部音楽学科
  - -上記以外は本会研究科B卒業かつ親指導者または地区委員長の推進

- ✓ スズキメソード出身者以外
  - -音楽大学・音楽短期大学・教育学部音楽学科

- ✓ 課題図書読後レポート（1000字程度）

- ✓ 志望動機作文(400字以内）

- ✓ 面談

  面接　＋　実演奏　＝＞録画を特別講師に提出

  ＊内容・試験費用は生徒をもって入会と持たずに入会で異なる

初級指導者認定

スズキの指導者になるには？

P10

（初級指導者コース　P科）

＜初級指導者の義務＞

- ✓ 本会(正会員）
  会費2000円/月

- ✓ 教育部部員資格認定料
  30000円

- ✓ 地区指導者会所属・教育部規定順守

- ✓ 本会主催事業参加
  ＊指導者研究会・夏期学校・グランドコンサート等

- ✓ 指導現場見学
  20H

- ✓ 教本指導法レッスン
  10－20H

スズキの指導者になるには？

P10-11

（初級指導者ｺｰｽ　P科）

＜初級指導者→准指導者認定にむけて＞

- ✓ 初級指導者の義務履行

- ✓ 音楽理論・ソルフェージュ聴講
  ＊音楽大学・音楽短大・教育部音楽過程等の卒業生は免除

- ✓ 教本指導法レッスン
  10H-15H（＊特別講師の判断で免除あり）

- ✓ 才能教育課程卒業曲認定
  演奏録画を特別講師が判断

- ✓ レポート提出
  「スズキ・メソードについて」 1500-2000字

- ✓ 生徒の卒業録音の提出実績

- ✓ 准指導者資格認定料
  50000円

准指導者認定

スズキの指導者になるには？

（研修生ｺｰｽ・初級指導者ｺｰｽ　共通）

P8

＜准指導者認定の義務＞

- ✓ 正会員入会・会費納入
  入会金5000円　＋　会費2000円/月

- ✓ 教育部部員資格認定料
  80000円

- ✓ 教育部規定順守・各地区指導者会所属

- ✓ 本会主催行事への参加
  （夏期学校・指導者研究会　他）

スズキの指導者になるには？

（研修生コース・初級指導者コース　共通）

P8

＜准指導者認定→正指導者にむけて＞

- ✓ 実技レッスン受講(特別講師から、研究科各課程曲）
  12H（Vn科は6H*3)

- ✓ 准指導者資格1年以上
  - ・教育部規定順守
  - ・指導実績
  - ・生徒の卒業検定提出（＊初級指導者コースは免除）

- ✓ 公開演奏
  研究科課題曲（＊P科は研究科B課題曲)

正指導者認定

● よくある質問とその答え

- 教室運営とはどのような事がありますか？

  ・教室（物件）の設置/管理維持

  ・保護者会の組織化と対応

  ・各生徒の保護者とのコミュニケーション

  ・保護者からの月謝や維持会員費の徴収業務

  ・本部事務局からの「機関誌」や「才能教育通信」の配布

  ・本部への自分の会費と保護者から預かった維持会員費の支払い

  ・教室発表会等のイベント企画実施

● よくある質問とその答え

- 収入はどのくらいになりますか？

・収入＝生徒数　x　月謝
　生徒数は現状1指導者あたりゼロ～50人超規模まであります。
　月謝は各指導者が自由に設定できます。
　毎月4回（1回30-45分）のレッスンで0.5万-1.5万円くらいの
　ケースが多いようです。（レッスン教本の進度や地域相場）

- 教室開設には何か支援/補助があるのでしょうか？

・教室開設は各指導者がご自分で開設していただきます。
・但し、現在既に複数の教室がある都市、地域では
　その都市、地域の指導者間で協議し、新規指導者の
　レッスン曜日・時間帯について条件が課される場合があります。
・指導者のいない都市に転居し教室開設する場合は、
　2年間の収入保障制度があります。

● よくある質問とその答え

- 自己都合(自身/家族の出産病気怪我、子息の教育、親の介護等）でﾚｯｽﾝが継続できなくなった場合はどうなりますか？

  ・ﾚｯｽﾝについては互助会的な「代教」制度があり、一定期間全指導者が少しずつ負担し手積み立てた「代教基金」で、代教の先生には本会から最長6ケ月間所定のレッスン料・日当を払い、保護者からのレッスン料は休業中の指導者が受けとることができます。（代教補助　生徒一人1ﾚｯｽﾝ1600円/2000円　１生徒月Max4回　日当は1日のレッスン回数に関係なく5000円）

- 副業規定はありますか？

  ・指導者は個人事業主の扱いですので、本会で副業規定を定めてはいません。但し、次の規定は守っていただきます。
  -スズキメソードの教本・指導法で維持会員以外の家庭の生徒をﾚｯｽﾝすることは不可。
  上記以外、演奏活動、音楽と関係のない仕事、等についての活動、就業は自由です。

● よくある質問とその答え

- 保護者や生徒からのクレームについてはどのように
  対処すればいいのですか？

  ・基本的には、各指導者の自己責任で対応していただきます。
  但し、経験年数の少ない若い指導者の方には親指導者や
  担当指導者が相談にのったり、また全国の指導者が
  集合する指導者研究会等では、経験ある先輩指導者が
  豊富な経験から実際の対応方法や解決策の実例を等を
  紹介し、個別に相談にのって支援する体制をとっています。

  ・保護者や生徒からのクレーム対応だけでなく、クレームを
  事前に防ぐ為に、ハラスメント研修等についてもその分野
  に詳しい外部講師を招へいし講習会等を実施しています。

スズキ・メソード
今後の展望と課題

・時代環境への対応（指導法・広報宣伝）

・教室運営の支援（事務手続き・連絡業務等の支援）

・新しい教室形態に向けた外部との協業（幼稚園・保育園・教育委員会・塾など）

・次世代指導者の積極的な養成と支援

スズキの素晴らしさをより広くより多くの子ども達に！

スズキ・メソード
今後の展望と課題

第5代会長　早野　龍五

スズキ・メソードの素晴らしさは、これからの激動社会においてまさに必要とされているものです。これを少しでも多くの子供達に届けられるよう一緒にがんばっていきましょう！

＋　終　＋